



炎の子



2026年2月13日(金) 第23号

“職業人に学ぶ会”多くの学びがありました

2月10日(火)午後から“職業人に学ぶ会”がありました。それぞれが希望にしたがって、2人の講師の方からお仕事についてのお話を聞きしました。きっと、初めて知ったことやこれからに役立てていけそうな話がたくさん聞けたことでしょう。この有意義な会での学びを、これからみなさんのが少しでも役立てていけたら、それが講師の方への恩返しの一つになると思います。

みんなの感想から

アナウンサーや看護師のことはざっくりとは分かっていたつもりだったけど、お話を聞いて、思っていたよりも難しくて単純じゃなかったです。看護される人、アナウンサーの実況を見たり聞いたりする人から、感謝されるのがやりがいだと話していたので、やっぱり感謝は大事なんだなと改めて思いました。 (1組 中橋しずく)

苦労よりやりがいの方が多いのが分かった。職業によって働き方が違うことなども分かった。自分のやりたいことをやれば、楽しいのだと言うことが分かった。 (5組 小泉 裕旺)

まだ自分のしたい仕事は分からぬけど、その仕事もたくさん努力していく、大変そうだけどその分やりがいもあって楽しそうでした。

アナウンサーは、自分にスポーツの経験がなくても実況することができて、有名な人にも会えるらしいので、すごいと思った。そして看護師は患者のために体調に常に気にかけていて、安心安全に過ごせるような工夫がたくさんあり、とてもすごいと思いました。どの職業でも素晴らしい人がやっていました。 (1組 桐地 葉音)



警察官には色々な種類があると分かった。アナウンサーは色々なスポーツの実況もやると分かった。 (4組 木戸 健人)

最初は伝統工芸について全然知らなかったけど、毎田さんがたくさん教えてくれたので、伝統工芸の難しさや大変さなど色々知ることができました。加賀友禅もマスキングテープももらえてうれしかった。(3組 宮野 吏司)

フリーアナウンサーの加藤裕さんのお話は、2月の滑舌の違いや放送するときのアクセントを意識しているということが分かりました。他にも早口言葉や口の開け方を知れたのでよかったです。 (4組 石村 斗希)



私は看護師さんの話を聞いて、看護師が大切にしていることは、「時間を守ること」「分からぬことはすぐに聞くこと」だと分かりました。

今まで税理士とは何か全く分かってなかつたので、初めて知ることがとても多く、少し興味を持つことができました。 (3組 中川 実咲)

米農家の方の話では、ホンダに入社したあとすぐに退社して実家を継いだことや、米は単価が高いが得意様には再生産に必要な金額で貰えるなどのことが分かった。

(5組 中崎 快俐)

看護師さんのお話を聞き、大切な命を背負ってとってもプレッシャーだけど、その責任を感じながら勤めるのが、すごいなと思いました。また、ナースコールがいっぱい鳴った時に誰を優先させるかを考えるのが大変と言っていて、私だと決めるのに10分は使いそうだから、めちゃくちゃ尊敬だなと思いました。

記録係という、お話を聞き画面を見ながら書く、難しい役割はがんばることができました。

(1組 南保 空愛)



毎田さんの着物の作品は、普通の加賀友禅とは違った、数学っぽい着物で、自分らしさが伝わりました。 (4組 廣田 未優)

努力が必要ってことがわかった。加賀友禅ののりをつけて白い線をかく作業がすごいと思ったし、くぼみを作ってくぎりを作る作業もすごいなと思いました。 (1組 大潤 結翔)

その人がその職業に就く理由が分かった。やりがいなどがわかった。農業のことも、警察のことも分かった。 (4組 松島 幸輝)

警察官はシャトルランを100回できないとできないとかそういう訳じゃなくて、集団行動、運動、勉強がある程度できればいいらしいので、警察官はできるかもしれないから覚えておきます。 (3組 濱田 叶夢)

どの職業もすごく大変なことだと分かりました。伝統工芸の方のお話で、「数学の答えがある方と美術の答えのない方」という例えがすごく分かりやすくて、すごいなと思いました。 (5組 高坂 真綾)



第一部で農業の林さんのお話を聞いて、人生色々なことが起こるんだなと感じました。そして、世の中で幸せとされることの一番は「お腹がすいてないこと」と聞いて、一番の幸せである食に関わる仕事は、魅力がつまっていると思います。自分の手の内がバレても、農作業の様子をYouTubeなどに投稿することで、得られるものはそれ以上あるから、現代社会の流れに乗って仕事が上手くいっているという所が今どきの農家さんなんだなと思いました。いつか林さんちのお米が食べたいです。

第二部では伝統工芸の毎田さんのお話を聞きました。一作品に半年もかかるのに、評価されるのは一握りという厳しい世界の中でも、自分だけをつきつめる姿勢がとてもかっこ良いと感じました。印象的な事として、人とのつながりを大切にするから得られる仕事があるということ、伝統というのは最新のアップデートで、その時代の人に親しんでもらうには変化していくことが必要と知って、この努力があるからこそ加賀友禅はずっと親しまれているんだなと思いました。

(3組 舟木 美結)



講師の先生たちが、それぞれの職業について、くわしくわかりやすく教えてくれてとてもうれしかったです。税理士の方のお話はクイズもあってとても楽しかったです。警察官になるためには、努力さえできればなれると言われて驚きました。

(5組 花井 壮太)